

## 令和4年度第2回富士市市民協働推進審議会会議録(概要)

1. 日 時 令和4年10月4日(水) 午後2時～午後4時
2. 場 所 消防防災庁舎3階研修室
3. 出席者 委員(敬称略)
- 飯倉清太、今屋敷正成、鈴木俊光、佐野智恵子、中山勝、  
高木敦子、長岡路子、渡辺美恵子、遠藤卯美、加藤直子  
富士市  
市民活躍・男女共同参画課長他職員3名

### 4. 概要

#### ■ 協働事業提案制度及び市民活動支援補助金の審査について

令和4年度申請分について、審議会の場で審議をし、意見をまとめた。

#### ■ 事務局説明・委員意見・質疑

<市民活動との協働に関する基本指針(第三版)に基づく取り組み案について>

- 提示された事務局案「知る」、「つながる」、「育む」について、分かりやすい内容となっている。市民活動団体同士がつながり、後押しするような、本人達のモチベーションを上げるような仕組み作りがあってもいい。
- 広報ふじをはじめ、フェイスブックとかツイッターなどSNSと利用した広報も活用した方が良い。
- 市の職員が市民活動を支援するための研修、仕組み作りがあると良い。
- 富士市の職員が市民活動センターの事を知らないことがある。ぜひ行政の中でもセンターの事を共有していただけると、そこでのつながりから市民団体へのアクセスは早いと思われる。
- 何の目的で「知る」、「つながる」、「育む」があるのかというところのものがなかったために、どうやって評価したらいいかわからない。母体か背骨の部分の言葉を何か作っていただきたい。  
➡今回出た意見をまとめながら、次回の第三回目審議会にて新しい素案を事務局より提示する。